

先の市長選挙で秋葉忠利氏が掲げた公約を紹介します。日本共産党広島市議団は、秋葉氏の公約をすべて支持するわけではありませんが、市民に役立つ施策については実現のために全力を尽くします。

秋葉忠利市長の公約

(未来へのレシビ 「さらなる変革」と「未来の創造」)

世界平和の基礎となる「人道都市広島」を創る

- (ア)「新・非核三原則」の提唱
- (イ)2005年を目標に核兵器廃絶運動の世界的展開
- (ウ)広島・長崎講座を世界各地に普及
- (エ)平和市長会議を中心に国際的な「調停」機能の創出
- (オ)折鶴の「永久保存」による世界的な「平和の循環」を創出
- (カ)平和祈念資料館の建物整備と展示内容の一新

安心して暮らせる住み良い「万人の故郷広島」を創る

- (ア)少人数教育制度の計画完成と段階的導入
- (イ)基礎学力向上も含めて、市立学校が全国的に評価される教育の実現
- (ウ)一人のこどもに一人の大人がアドバイスをし経験を共有する「メンター」制度の導入
- (エ)国内・国外の留学を推進する高校生留学制度の拡充
- (オ)ポイ捨て禁止条例の制定
- (カ)未成年の禁酒禁煙を徹底する環境作りのための条例制定
- (キ)乳幼児医療の就学前無料化も含めて、全国で胸を張れる福祉施策の充実
- (ク)在外被爆者も含めた被爆者医療のさらなる充実
- (ケ)老若男女全ての市民に快適な「広島型ライフスタイル」の創造
- (コ)市立大学芸術学部との連携による比治山芸術公園の創造

創造力とエネルギーを生み出す「はつらつ都市広島」を創る

- (ア)地場企業の積極的支援
融資制度の拡充 公平・公正な入札制度の運営 中小企業支援センターの拡充
小規模修理・整備予算の拡大 「口利き」による歪みの是正
- (イ)女性ならびに高齢者ベンチャー・ビジネスの支援による新たな産業作り
- (ウ)全ての「ごみ」を資源として活かす、ゼロ・エミッション・シティー実現のための具体的な行動開始
- (エ)未来エネルギー研究所の活動開始
- (オ)「広島産品朝市場」の創設等による「地産池消」農業の推進
- (カ)「ひろしま」をテーマとした分野別特別賞の創設

生き活きとして夢のある「あこがれ都市広島」を創る

- (ア)全ての市民と科学技術の知識を共有するための「科学技術民生委員」やアジアとの交流を柱とし、人間的目的のために科学技術を活用を骨とした科学技術政策大綱の確実な実施
- (イ)水の都ひろしま構想の推進
- (ウ)水の都、文化・芸術そして屋台ストリート等を目玉にする「ビジター倍増計画」の策定と実施
- (エ)「都心マスタープラン」に基づく都心の活性化
都心の自動車バリア空間創造 回遊性創造プランの具体化
都心や郊外で顕在化し始めた「空家」対策のために、市民からアイデアを募りそのアイデアを実現する
- (オ)サンフレッチェと市民が創るサッカー専用スタジアムの建設支援
- (カ)貨物ヤード跡地利用、Bブロック、サッカースタジアム建設支援等々の都市活性化プロジェクトを推進する「都心活性化局」(仮称)の新規設置
- (キ)大学レベルのNPO支援講座の開設などNPO支援策の充実

「時代の変化、市民の価値観の変化」を先取りする「市民都市広島」を創る

- (ア)女性助役の登用
- (イ)18歳から投票できる常設的住民投票制度の導入
- (ウ)公共事業見直しのための公共事業監視委員会の設立
- (エ)「公共事業市民参加」制度の導入やコミュニティー・ボンドの活用などによる直接民主主義化の推進
- (オ)電子入札制度に加えて、談合を許さない入札制度の導入と運用
- (カ)既存ストックの有効活用等、将来世代への負担を残さない財政運営の推進
- (キ)広島市役所内での大胆な組織改正
- (ク)人材公募制度等の一層の推進や市民中心の市政創造委員会の設置などによる市民活力のさらなる有効活用
- (ケ)「事務執行のあり方に関する検討委員会」の答申を活かして、圧力に屈しない市政を作る

市長選結果 市民から激励FAX

共産党の
姿勢から

「迷うことなく秋葉氏支持へ」

東区の住民の方から、激励のFAXをいただきました。紹介します。

日本共産党 広島市議員 殿

H15年2月4日

広島市長選挙について

拝啓

標記市長選挙における貴党の支持候補秋葉氏の再選おめでとうございます。

秋葉市長は確かもともとは社民の出身であったかと思いますが、それにもかかわらず、いち早く貴党が支持を出されたため、日ごろ市政の詳しい内情、事実に疎(うと)い私たちにとっても貴党のこの旗振りにより、何が正しくて、誰がまがい者であるかが非常にはっきりしてきました。

そして、今回迷うことなく秋葉氏支持に向かうことができました。

公示前から大田と秋葉を比べれば、自分の中では、「もちろん秋葉氏」の気持ちではあったのですが、せいぜい比較論の中のことでした。それが、何が何でも秋葉さんに投票をと、今回ほど一票を大事に感じて投票所に赴いたことは国政選挙ですらありませんでした。

それはやはり貴党が秋葉さんを支持したことで、今回は「絶対に秋葉さんでなければならぬ。そうでなければ広島が駄目になる」という気持ちに変わったということです。

秋葉さんが貴党にとって100%ではないと思いますが、新市長と連携してより良い広島市の実現をお願いしたいと思います。

今回は、長野県知事の応援も一定の判断材料ではありましたが、やはり共産党が支持をしたことが、これは間違いないという最終的な方向付けをしてくれたということです。

党员ではないけれども、貴党をそういう信頼の目で見ている人もたくさんいます。

このような時代だからこそ、全国でも、地方でも貴党がより一層奮闘されるよう祈っています。

市会でも、また、統一地方選挙でもがんばってください。

敬具

「働くルール」学習会 行列のできる「労働相談」

2003年2月22日(土) 午後2:30開場 3:00~5:00 参加費500円

場所 ロードビル3階ホール 問い合わせ 広島県労働者学習協議会 TEL082-231-6170 FAX231-6140